

～もっと知りたい 私たちのふるさと～

第30回 ふるさと探訪ツアー

「曼陀羅のさと 歴史と伝説を訪ねる旅！」



期 日 : 平成21年10月8日(木)
主 催 : 松本広域連合

1 ふるさと探訪事業について

松本広域圏9市町村に数多く存在する歴史・文化施設、自然等を訪ね、郷土史を学びながら地域の素晴らしさを再発見していただくことを目的としているのが「ふるさと探訪」事業です。今回は、曼陀羅のさとを巡り、この地域の魅力をたっぷり堪能していただく旅を計画しました。

2 バסטツアー行程表（予定）

時間	行 程	
	1号車（随行： ）	2号車（随行： ）
8:00	松本駅前集合・受付	
8:30	松本駅前出発 松本IC ~ 麻績IC	
9:15	麻績村役場にてマイクロ4台（筑北、麻績）・・・予定	
9:40	切通し（往復約500m）	
10:15	切通し発	
10:30	法善寺（信濃三十三観音霊場第一番所札）	
11:00	法善寺 出発	
11:10	信濃観月苑（説明、抹茶）	
	月の館 （55名/1号車40名、2号車15名）	観月堂（25名/2号車25名）
	館内フリー（宗善寺/信濃三十三観音霊場第二番所札）	
12:00	信濃観月苑 出発	
	麻績村役場にて大型バスに乗り換え	
12:30	（昼食/善光寺街道旅御膳） 聖レイクサイド館	
13:30	聖レイクサイド館 出発	
13:40	聖高原リフト	
	リフトで山頂へ景色、紅葉見学	* 天気が悪ければ 聖博物館（予定）
14:30	聖高原リフト 出発	
15:00	リンゴ狩り 農園調整中	
15:30	りんご園出発	
15:45	麻績の市あさつゆ直売所（地元特産物の買い物）	
	P/麻績村役場	
16:15	麻績の市あさつゆ直売所 出発	
	麻績IC ~ 松本IC	
17:00	松本駅アルプス口着：見学（駅自由通路～東口へ）	
	解散	

* 行程は、都合により変更することがあります。

見学先ガイド

切通し

青柳のはずれ、麻績への経路に、岩山を切り開いた切通しが二カ所あります。

「大切通し」は、道幅3.3m、長さ26m、高さ6m余。天正8年(1580)青柳伊勢守頼長が切り開き、その後、更に3回の普請が行われました。岩山の右壁面上部に、その碑文が彫られています。

「是に依て、旅人并に牛馬の往来聊も煩八しき事なく、野を越え山を越して麻績宿に到る」と、善光寺道名所図會に記されています。江戸時代に庶民の作った百体観音像や馬頭観世音が50体ほど点在していますが、風化してはっきりしないものもあります。



また、「小切通し」(麻績地区)は、道巾3.8m、長さ13m、高さ4.5mです。

法善寺

「信濃三十三番観音札所」の第一番札所



「信濃三十三番観音札所」の第一番札所。武田信玄による高札が保存されていて、徳川三代将軍家光が朱印八石を寄進したという記録も残っています。本尊の木造阿弥陀如来坐像のほか、数々の村指定文化財が保存されています。

信濃観月苑

古の歌人の憧れ「信濃の月」を現代に再現する美しい建物と日本庭園です。



古の都人が憧れた「信濃の月」を、そのままの姿で再現する信濃観月苑。

檜造りの「観月堂」から眺める冠着山(姨捨山)の眺めは格別です。

高原の清水でたてたお抹茶と観月苑特製の和菓子のおもてなし、季節のものや土地のものが美しく盛り付けられている予約制の「点心」も評判です。季節ごとに各種イベントが開催されています。



また、苑内上部にある収蔵庫に、信濃三十三番観音札所の第二番「宗善寺」(現在は、廃寺)の十一面観音が、村宝として安置されています。

今回は、皆さまのために、抹茶と和菓子を用意させていただきます。
冠着山（姨捨山）を眺めながら、優雅な時間をお楽しみください！

【冠着山】

長野自然百選のひとつ。古くから月の名所として多くの歌人に愛され、姨捨山伝説の山でもあり、多くの信仰をもつ霊山としても有名。

昼食

「聖レイクサイド館」

蒼い水をたたえた聖湖畔に建つドイツ風建物の「聖レイクサイド館」。

ドイツ語で「きのこの森」という意味で名づけられたグルメレストラン「ピルツェンバルト」では、地元の食材を使い、安全で、安心して食べていただけるシェフ特選のオリジナルメニューを用意しています。

皆様には、新メニューをご賞味いただきます。

「善光寺街道旅御膳」

おしながき（予定）

- ・ 麻績特産はぜかけ米
- ・ 信州ポークのフィレ肉香草焼き
- ・ かりん漬け
- ・ 信州サーモン（天然塩での焼き物）
- ・ 山菜（揚げ物）
- ・ 汁物、デザート ほか



聖湖をながめながら……

メニューは、変更されることもあります。

聖高原

信州 癒しの高原リゾート 気軽な田舎暮らしと自然を満喫……。



千曲川と犀川の間、聖山の麓になだらかに広がる高原、それが「聖高原」です。カラマツや白樺林が広がる風景のなか、ハイキングやスカイライダー、テニス、冬にはスキーと、様々なスポーツが楽しめます。

今回は、リフトで風を感じながら三峯山頂に上り、展望台から 360 度見渡せる美しいパノラマに息を飲んでいただきます！



りんご狩り

お陽さまの光をたっぷり浴びた高原のりんごです！

麻績村は、標高 6 2 0 m ~ 7 5 0 m のりんご育成の最適地で、太陽の光をたっぷり浴びて色づきが良く、果肉がしまった濃厚な味の美味しいりんごができます。りんごの王様「ふじ」をはじめ、長野県育ちのオリジナル品種が揃っています。



甘みの強い「シナノスイート」、甘さと酸味のバランスが絶妙な「シナノゴールド」や「秋映（あきばえ）」といった個性ある品種もおすすめ。9月から12月まで楽しめます。

今回、お一人様当たり 5 個程度の「りんご狩り」をしていただきます。
お土産として、お持ち帰りください。

麻績の市「あさつゆ」

平成 21 年 4 月に、麻績村役場庁舎南側の国道沿いに新装オープンしました。

麻績村には、おいしい農産物がいっぱい。お日様の恵みを浴びた天日干しの美味しいお米「はぜかけ米」や日向地区のとびきり風味豊かな「りんご」だけでなく、新鮮な野菜や山菜の宝庫です。



この施設は、麻績村を訪れる人々に気軽に立ち寄っていただくために建てられ、地元有志が運営する農産物直売施設です。

安さと多彩な品種が魅力！ 買物をして、ゆっくり帰路へ・・・